

## < 看取り等における看護サービスの活用に関する事例 >

### ■ 事例演習の達成目標

- ①看護サービスの活用にあたり、課題や不足している情報を認識し、分析に必要な根拠を明確にし、改善策等の指導・支援が実践できる
- ②看護サービスを活用するにあたり、医師・看護師等医療職との連携やネットワーク構築への指導ができる
- ③看護サービスを活用するにあたり、インフォーマルサポートを含めた地域の社会資源を活用したケアマネジメントが指導できる
- ④看護サービスの活用にあたり、課題や不足している視点を認識し、地域づくりに参画できる。

### ■ 事例を選定する際の視点

- ①居宅・各施設等で看とりの支援ができた指導事例
- ②居宅・各施設等で看取りの支援を行っていたが、病院への入院となった指導事例
- ③今は未だ終末期ではないが、癌等で今後終末期に入ることが予測される指導事例
- ④がんの末期の一人暮らし(高齢世帯等)の指導事例
- ⑤医療管理(中心静脈・経鼻・胃ろう、カテーテル・在宅酸素・気管カニューレ・人工呼吸器・腹膜透析等)家族の不安が強く訪問看護等の支援で在宅支援が実施できた指導事例

### ■ 提出する事例を上記の指定された類型とする理由

記入例: 独居で看取りをすることが初めてだったため、その指導をした等